



あのお



6年生頑張っています！6年生の活躍に、感動！

新型コロナウイルス感染症防止のために、いろいろな学校行事などが中止となり、6年生にとっては例年のような活躍の場がない状況で、たいへん申し訳ないと思います。しかし、そのような中でも、6年生は頑張ってくれています。直前に中止になってしまいましたが、5月30日（土）に開催予定でした「入学を祝う会」では、1年生のためにビデオメッセージを作ってくれました。作成まで時間がなかったのですが、心のこもった素晴らしいビデオができました。私も観て感動しました。今度、全校の皆さんに観てもらいたいと思います。また、体育館の体育道具などを運んだり、整理もしたりしてくれています。気持ちよくやってくれ、仕事が速いです！本当に頼もしい6年生です。



「入学を祝う会」のビデオメッセージのひとコマ

【6年生の作文から】

- 私は、6年生としての目標は、たくさんあるけれど、私は「平等に接する」ことを目標にがんばろうと思います。あとは、6年生として、1年生のお世話をしっかりと、1年生など下級生のお手本になるようにしようと思います。学校生活最後の1年なので、クラス全体で助け合い、協力し合い、笑顔いっぱいのクラスになればいいなと思いました、楽しく、思い出に残る学校生活を送れるようにがんばります。みんなと過ごす学校生活が楽しみです。
- 6年生になったら、勉強も難しくなるので、ちゃんとしていけるようにして、字をていねいに、ちゃんと覚えたいです。そして、最上級生として学校生活を引っ張っていけるようになりたいです。そのために、まず自分たちがお手本となれるようにしたいです。
- 6年生だから、1年生の世話をしたり、みんなの役に立ったりして、いろいろがんばりたいと思います。自分からやることを見つけて、いろいろとしていきたいです。「いいあのお」の「お」、思いやりを目標として、いろいろがんばります。

素晴らしい子どもたちの姿

<毎朝の健康チェックのひとコマ>

～元気よく「おはようございます」とお辞儀をして挨拶。先生たちにカードを渡すときに、見やすい方向に向けて、「お願いします」と両手で丁寧に。そして、チェックが終わると「ありがとうございました」とお礼のお辞儀をして、下足センターへと向かう子どもたち～

そんな子どもたちの姿に触れ、嬉しくなり胸が熱くなります。道徳性が身に付いているなと感心させられます。ご家庭でのご指導のお陰です。ありがとうございます。本校では、よりよく生きるための基盤となる道徳性を身に付ける上でも、朝の一人一人の健康チェックの場面は大切な学習の時間と考えています。本年度「当たり前前」のことが「当たり前」にできるように」と職員と児童で「当たり前前チーム」を作っています。将来を担う穴生小の子どもたちが、道徳性を身に付け、胸を張って社会で活躍できるようにと考えています。

